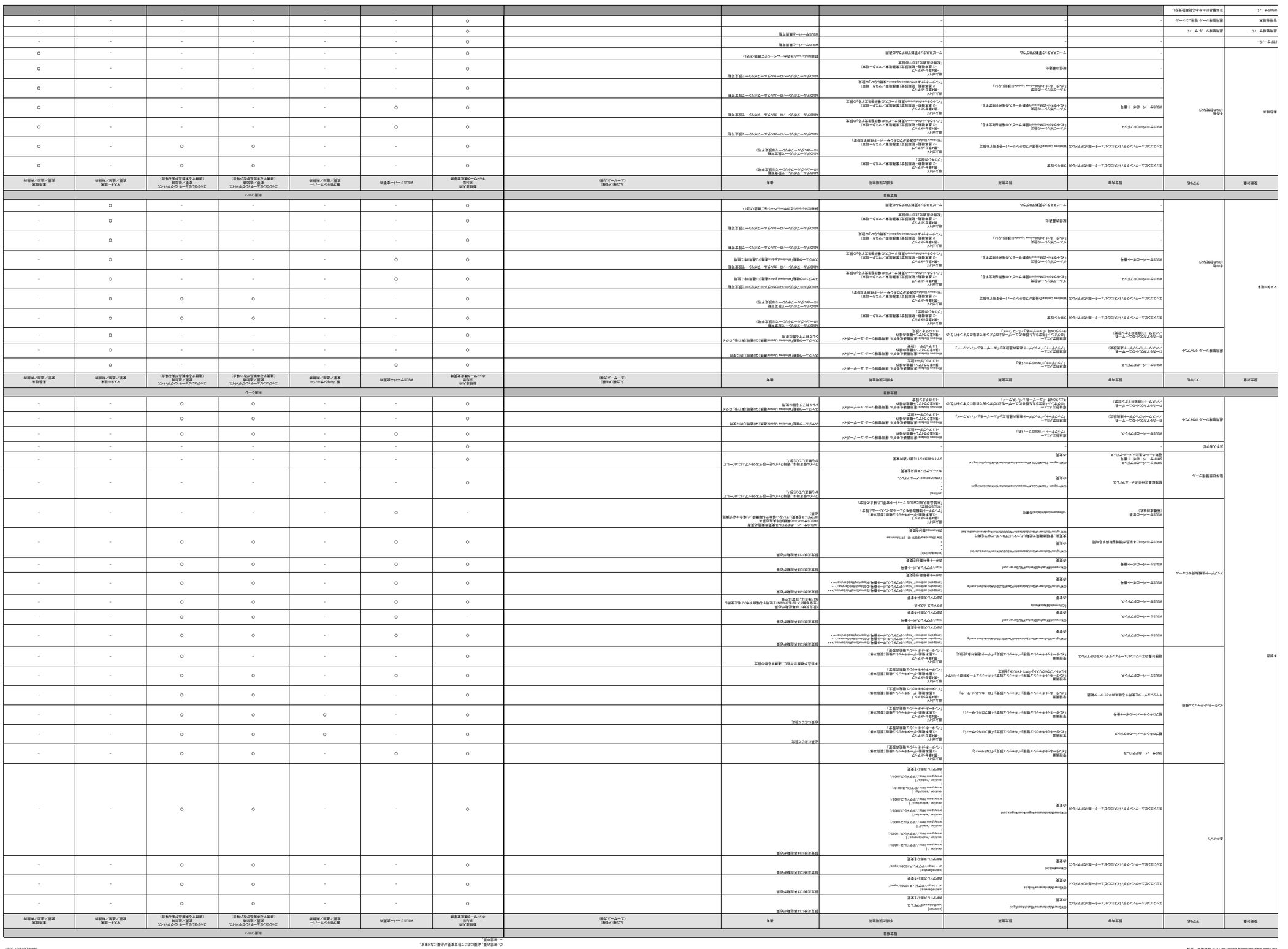

ESPRIMO Edge Computing Edition Z0111/W 設定項目一覧表

B6FH-D075-01 Z0-01

○:確認必要。必要に応じて設定変更が必要になります。
－:確認不要。

設定項目							利用シーン						
設定対象	アプリ名	設定内容	設定箇所	手順の説明箇所	備考	入力欄(メモ欄) (ユーザー入力欄)	新規導入時 または ネットワーク構成変更時	WSUSサーバー変更時	親プロキシサーバー 変更／追加／削除時	エッジコンピューティングデバイス 変更／追加時 (連携する本製品がない場合)	エッジコンピューティングデバイス 変更／追加時 (連携する本製品がある場合)	マスター端末 変更／追加／削除時	業務端末 変更／追加／削除時
本製品	基本アプリ	エッジコンピューティングデバイス(コンピューター部)のIPアドレス	C:¥SmartMaintenance¥Batch¥config.ini の変更	[common] hostAddress=IPアドレス のIPアドレス部分を変更	設定反映には再起動が必要		○	-	-	○	○	-	-
		エッジコンピューティングデバイス(コンピューター部)のIPアドレス	C:¥SmartMaintenance¥mib.ini の変更	[cacheService] url = http://IPアドレス:10080/squid/ のIPアドレス部分を変更	設定反映には再起動が必要		○	-	-	○	○	-	-
		エッジコンピューティングデバイス(コンピューター部)のIPアドレス	C:¥tmp¥mib.ini の変更	[cacheService] url = http://IPアドレス:10080/squid/ のIPアドレス部分を変更	設定反映には再起動が必要		○	-	-	○	○	-	-
		エッジコンピューティングデバイス(コンピューター部)のIPアドレス	C:¥SmartMaintenance¥nginx¥conf¥nginx.conf の変更	location / { proxy_pass http://IPアドレス:18081/; } location /maintenance/ { proxy_pass http://IPアドレス:18080/; } location /squid/ { proxy_pass http://IPアドレス:8000/; } location /aplcache/ { proxy_pass http://IPアドレス:8002/; } location /aplcacheui/ { proxy_pass http://IPアドレス:8003/; } location /security/ { proxy_pass http:/IPアドレス:8010/; } location /nodejs/ { proxy_pass http://IPアドレス:8001/; } のIPアドレス部分を変更	設定反映には再起動が必要		○	-	-	○	○	-	-
	インターネットキャッシュ機能	DNSサーバーのIPアドレス	管理画面 「インターネットキャッシュ管理」-「キャッシュ設定」-「DNSサーバ」	導入ガイド -第4章セットアップ -3.基本機能-データキャッシュ機能(製品本体) 「インターネットキャッシュ機能の設定」			○	○	-	○	○	-	-
		親プロキシサーバーのIPアドレス	管理画面 「インターネットキャッシュ管理」-「キャッシュ設定」-「親プロキシサーバ」	導入ガイド -第4章セットアップ -3.基本機能-データキャッシュ機能(製品本体) 「インターネットキャッシュ機能の設定」	必要に応じて設定		○	-	○	○	○	-	-
		親プロキシサーバーのポート番号	管理画面 「インターネットキャッシュ管理」-「キャッシュ設定」-「親プロキシサーバ」	導入ガイド -第4章セットアップ -3.基本機能-データキャッシュ機能(製品本体) 「インターネットキャッシュ機能の設定」	必要に応じて設定		○	-	○	○	○	-	-
		キャッシュデータを使用する端末のネットワーク範囲	管理画面 「インターネットキャッシュ管理」-「キャッシュ設定」-「ローカルネットワーク」	導入ガイド -第4章セットアップ -3.基本機能-データキャッシュ機能(製品本体) 「インターネットキャッシュ機能の設定」			○	-	-	○	○	-	-
		WSUSサーバーのIPアドレス	管理画面 「インターネットキャッシュ管理」-「キャッシュ設定」-「キャッシュデータ制御」-「ホワイトリスト／ブラックリスト」-「ホワイトリスト」を設定	導入ガイド -第4章セットアップ -3.基本機能-データキャッシュ機能(製品本体) 「インターネットキャッシュ機能の設定」			○	○	-	○	○	-	-
		連携対象のエッジコンピューティングデバイスのIPアドレス	管理画面 「インターネットキャッシュ管理」-「キャッシュ設定」-「データ連携対象」を設定	導入ガイド -第4章セットアップ -3.基本機能-データキャッシュ機能(製品本体) 「インターネットキャッシュ機能の設定」	本製品が複数台存在し、連携する際の設定		○	-	-	-	○	-	-
	アップデート情報取得モジュール	WSUSサーバーのIPアドレス	C:¥Fujitsu¥Software¥GetUpdateInfo¥GetWSUSInfo¥bin¥client.config の変更	<endpoint address="http://IPアドレス:ポート番号/ServerSyncWebService/･･･ <endpoint address="http://IPアドレス:ポート番号/DSSAuthWebService/･･･ <endpoint address="http://IPアドレス:ポート番号/ReportingWebService/･･･ のIPアドレス部分を変更	設定反映には再起動が必要		○	○	-	○	○	-	-
		WSUSサーバーのIPアドレス	C:¥cygwin64¥cacheUI¥setup¥WUServer.conf の変更	http://IPアドレス:ポート番号 のIPアドレス部分を変更	設定反映には再起動が必要		-	○	-	○	○	-	-
		WSUSサーバーのIPアドレス	「C:¥cygwin64¥etc¥hosts の変更	IPアドレス ホスト名 のIPアドレス部分を変更	・設定反映には再起動が必要 ・完全修飾ドメイン名(FQDN)を使用する場合やホスト名を使用しない場合は、設定は不要		○	○	-	○	○	-	-
		WSUSサーバーのポート番号	C:¥Fujitsu¥Software¥GetUpdateInfo¥GetWSUSInfo¥bin¥client.config の変更	<endpoint address="http://IPアドレス:ポート番号/ServerSyncWebService/･･･ <endpoint address="http://IPアドレス:ポート番号/DSSAuthWebService/･･･ <endpoint address="http://IPアドレス:ポート番号/ReportingWebService/･･･ のポート番号部分を変更	設定反映には再起動が必要		○	○	-	○	○	-	-
		WSUSサーバーのポート番号	C:¥cygwin64¥cacheUI¥setup¥WUServer.conf の変更	http://IPアドレス:ポート番号 のポート番号部分を変更	設定反映には再起動が必要		○	○	-	○	○	-	-
		WSUSサーバーに本製品が情報を取得する時間	C:¥Fujitsu¥Software¥GetUpdateInfo¥WSUSUtil¥conf¥scheduler.ini の変更 変更後、管理者権限で起動したコマンドプロンプトで以下を実行 C:¥Fujitsu¥Software¥GetUpdateInfo¥WSUSUtil¥bin¥updateschuedler.bat	[schedule_info] ・ ・ ・ StartBoundary=2020-01-01Thh:mm:ss のhh:mm:ss部分を変更	設定反映には再起動が必要		○	○	-	○	○	-	-
		WSUSサーバーの変更 (再構成時含む)	・allwsusmetadelete.batの実行	導入ガイド -第4章セットアップ -3.基本機能-データキャッシュ機能(製品本体) 「アップデート情報取得モジュールのインストールと設定」 「WSUSの設定」 「本製品導入後にWSUS サーバーを変更した場合の設定」	・WSUSサーバーのIPアドレス変更時実施必要有 ・WSUSサーバーの再構成時実施必要有 (IPアドレスを変更していない場合でも再構成した場合は必ず実施必要)		-	○	-	-	-	-	-
	動作状態監視ツール	監視結果送付先のメールアドレス	C:¥Program Files¥FCCL¥ProcessAliveWatcher¥Ini¥MailSetting.ini の変更	[setting] ・ ・ ・ ToMailAddress=メールアドレス のメールアドレス部分を変更	ファイル修正時は、適時ファイルを一度デスクトップ上にコピーしてから修正してください。		○	-	-	-	-	-	-
		SMTPサーバーのIPアドレス SMTPサーバーのポート番号 通知メールの差出人メールアドレス	C:¥Program Files¥FCCL¥ProcessAliveWatcher¥Ini¥SmtpSetting.txt の変更	ファイルのコメントに従い適時変更	ファイル修正時は、適時ファイルを一度デスクトップ上にコピーしてから修正してください。		○	-	-	-	-	-	-
	お手入れナビ	-	-	-			○	-	-	-	-	-	-
	運用管理ツール クライアント	WSUSサーバーのIPアドレス	環境設定メニュー 「アップデート」-「WSUSサーバ名」	Windows Update 運用最適化モデル 運用管理ツール ユーザーガイド -第6章クライアント機能の操作 -6.3 アップデート設定			○	○	-	○	○	-	-
		ローカルアカウントのユーザー名 ／パスワード(アップデート連携設定)	環境設定メニュー 「アップデート」-「アップデート連携共通設定」-「ユーザー名」／「パスワード」	Windows Update 運用最適化モデル 運用管理ツール ユーザーガイド -第6章クライアント機能の操作 -6.3 アップデート設定	スケジューラ機能「Windows Update連携(QU適用)」時に使用		○	-	-	○	○	-	-
		ローカルアカウントのユーザー名 ／パスワード(自動ログオン設定)	環境設定メニュー 「ログオン」-「指定された既存のユーザー名とログオン先で自動ログオンを行う」のチェックON時 -「ユーザー名」／「パスワード」	Windows Update 運用最適化モデル 運用管理ツール ユーザーガイド -第6章クライアント機能の操作 -6.5 ログオン設定	スケジューラ機能「Windows Update連携(QU適用)実行後、ログインして終了する際に使用		○	-	-	○	○	-	-

設定項目							利用シーン						
設定対象	アプリ名	設定内容	設定箇所	手順の説明箇所	備考	入力欄(メモ欄) (ユーザー入力欄)	新規導入時 または ネットワーク構成変更時	WSUSサーバー変更時	親プロキシサーバー 変更／追加／削除時	エッジコンピューティングデバイス 変更／追加時 (連携する本製品がない場合)	エッジコンピューティングデバイス 変更／追加時 (連携する本製品がある場合)	マスター端末 変更／追加／削除時	業務端末 変更／追加／削除時
マスター端末	運用管理ツール クライアント	WSUSサーバーのIPアドレス	環境設定メニュー 「アップデート」-「WSUSサーバ名」	Windows Update 運用最適化モデル 運用管理ツール ユーザーガイド -第6章クライアント機能の操作 -6.3 アップデート設定			○	○	-	-	-	○	-
		ローカルアカウントのユーザー名 ／パスワード(アップデート連携設定)	環境設定メニュー 「アップデート」-「アップデート連携共通設定」-「ユーザー名」／「パスワード」	Windows Update 運用最適化モデル 運用管理ツール ユーザーガイド -第6章クライアント機能の操作 -6.3 アップデート設定	スケジューラ機能「Windows Update連携(QU適用)」時に使用		○	-	-	-	-	○	-
		ローカルアカウントのユーザー名 ／パスワード(自動ログオン設定)	環境設定メニュー 「ログオン」-「指定された既存のユーザー名とログオン先で自動ログオンを行う」のチェックON時 -「ユーザー名」／「パスワード」	Windows Update 運用最適化モデル 運用管理ツール ユーザーガイド -第6章クライアント機能の操作 -6.5 ログオン設定	スケジューラ機能「Windows Update連携(QU適用)実行後、ログインして終了する際に使用		○	-	-	-	-	○	-
	その他 (OSの設定など)	エッジコンピューティングデバイス(コンピューター部)のIPアドレス	プロキシ設定	導入ガイド -第4章セットアップ -2 基本機能- 初期設定(業務端末／マスター端末) 「プロキシの設定」	ADのグループポリシーで設定可能 (ローカルグループポリシーでは設定不可)		○	-	-	○	○	○	-
		エッジコンピューティングデバイス(コンピューター部)のIPアドレス	Windows Updateの通信がプロキシサーバーを使用する設定	導入ガイド -第4章セットアップ -2 基本機能- 初期設定(業務端末／マスター端末) 「Windows Updateの通信がプロキシサーバーを使用する設定」	ADのグループポリシーで設定可能 (ローカルグループポリシーでは設定不可)		○	-	-	○	○	○	-
		WSUSサーバーのIPアドレス	グループポリシーの設定 「イントラネットのMicrosoft更新サービスの場所を指定する」	導入ガイド -第4章セットアップ -2 基本機能- 初期設定(業務端末／マスター端末) 「イントラネットのMicrosoft更新サービスの場所を指定する」の設定	ADのグループポリシー/ローカルグループポリシーで設定可能 スケジューラ機能「WindowsUpdate連携(FU適用)時に使用		○	○	-	-	-	○	-
		WSUSサーバーのポート番号	グループポリシーの設定 「イントラネットのMicrosoft更新サービスの場所を指定する」	導入ガイド -第4章セットアップ -2 基本機能- 初期設定(業務端末／マスター端末) 「イントラネットのMicrosoft更新サービスの場所を指定する」の設定	ADのグループポリシー/ローカルグループポリシーで設定可能 スケジューラ機能「WindowsUpdate連携(FU適用)時に使用		○	○	-	-	-	○	-
		-	グループポリシーの設定 「インターネット上のWindows Updateに接続しない」	導入ガイド -第4章セットアップ -2 基本機能- 初期設定(業務端末／マスター端末) 「インターネット上のWindows Updateに接続しない」の設定	ADのグループポリシー/ローカルグループポリシーで設定可能		○	-	-	-	-	○	-
		-	配信の最適化	導入ガイド -第4章セットアップ -2 基本機能- 初期設定(業務端末／マスター端末) 「配信の最適化」をOFFの設定	ADのグループポリシー/ローカルグループポリシーで設定可能		○	-	-	-	-	○	-
		-	サービススタック更新プログラム	サービススタック更新プログラムの適用	詳細はMicrosoft社のホームページをご確認ください		○	-	-	-	-	○	-

設定項目							利用シーン						
設定対象	アプリ名	設定内容	設定箇所	手順の説明箇所	備考	入力欄(メモ欄) (ユーザー入力欄)	新規導入時 または ネットワーク構成変更時	WSUSサーバー変更時	親プロキシサーバー 変更／追加／削除時	エッジコンピューティングデバイス 変更／追加時 (連携する本製品がない場合)	エッジコンピューティングデバイス 変更／追加時 (連携する本製品がある場合)	マスター端末 変更／追加／削除時	業務端末 変更／追加／削除時
業務端末	その他 (OSの設定など)	エッジコンピューティングデバイス(コンピューター部)のIPアドレス	プロキシ設定	導入ガイド -第4章セットアップ -2 基本機能- 初期設定(業務端末／マスター端末) 「プロキシの設定」	ADのグループポリシーで設定可能 (ローカルグループポリシーでは設定不可)		○	-	-	○	○	-	○
		エッジコンピューティングデバイス(コンピューター部)のIPアドレス	Windows Updateの通信がプロキシサーバーを使用する設定	導入ガイド -第4章セットアップ -2 基本機能- 初期設定(業務端末／マスター端末) 「Windows Updateの通信がプロキシサーバーを使用する設定」	ADのグループポリシーで設定可能 (ローカルグループポリシーでは設定不可)		○	-	-	○	○	-	○
		WSUSサーバーのIPアドレス	グループポリシーの設定 「イントラネットのMicrosoft更新サービスの場所を指定する」	導入ガイド -第4章セットアップ -2 基本機能- 初期設定(業務端末／マスター端末) 「イントラネットのMicrosoft更新サービスの場所を指定する」の設定	ADのグループポリシー/ローカルグループポリシーで設定可能		○	○	-	-	-	-	○
		WSUSサーバーのポート番号	グループポリシーの設定 「イントラネットのMicrosoft更新サービスの場所を指定する」	導入ガイド -第4章セットアップ -2 基本機能- 初期設定(業務端末／マスター端末) 「イントラネットのMicrosoft更新サービスの場所を指定する」の設定	ADのグループポリシー/ローカルグループポリシーで設定可能		○	○	-	-	-	-	○
		-	グループポリシーの設定 「インターネット上のWindows Updateに接続しない」	導入ガイド -第4章セットアップ -2 基本機能- 初期設定(業務端末／マスター端末) 「インターネット上のWindows Updateに接続しない」の設定	ADのグループポリシー/ローカルグループポリシーで設定可能		○	-	-	-	-	-	○
		-	配信の最適化	導入ガイド -第4章セットアップ -2 基本機能- 初期設定(業務端末／マスター端末) 「配信の最適化」をOFFの設定	ADのグループポリシー/ローカルグループポリシーで設定可能		○	-	-	-	-	-	○
		-	サービススタック更新プログラム	サービススタック更新プログラムの適用	詳細はMicrosoft社のホームページをご確認ください		○	-	-	-	-	-	○
FTPサーバー		-	-	-	WSUSサーバーと兼用可能		○	-	-	-	-	-	-
運用管理サーバー	運用管理ツール サーバ	-	-	-	WSUSサーバーと兼用可能		○	-	-	-	-	-	-
管理者端末	運用管理ツール 管理コンソール	-	-	-			○	-	-	-	-	-	-
WSUSサーバー	※本製品にかかわる初期設定なし	-	-	-			-	-	-	-	-	-	-